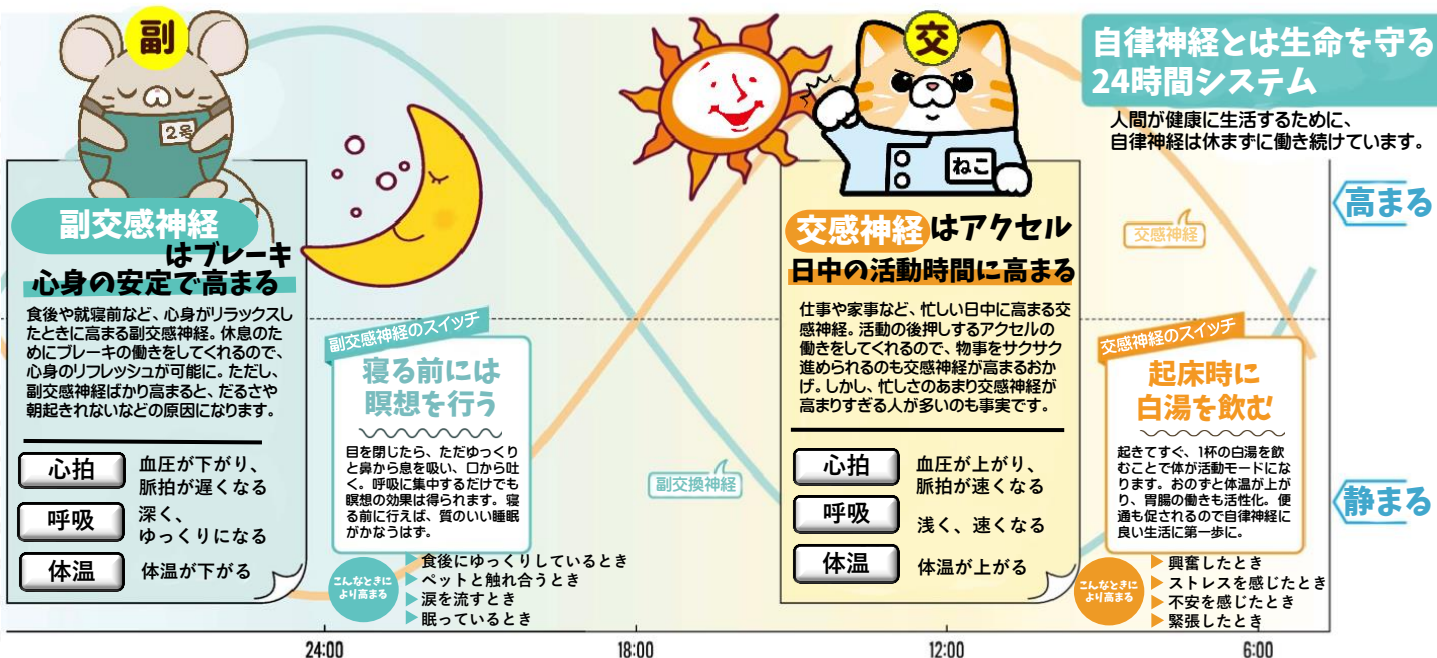


病気になるために 「熟成ニンニク抽出液」!



人間には病気にならないために「自律神経バランス機能」「ホルモン分泌機能」「免疫機能」と呼ばれる3大防御システムが生まれながらに備わっております（自然治癒力なんて呼ばれ方もされてますね）。しかし、年齢と共に、この機能が衰えることで多くの病気が発生してしまうのです。



自律神経 バランス

- 血圧や睡眠、排泄などを自動で管理する神経
- 交感神経（緊張の神経）**と**副交感神経（リラックスの神経）**の2つ構成⇒互いにバランスを取り合う。
- 年齢を重ねると、ストレスにより相対的に「交感神経」が強くなる方が多い。⇒結果的に血管の劣化を引き起こし多くの病気の原因に。

ホルモン 分泌機能

- 体を正常な状態に保つ為には欠かせないもの。
- ホルモンを作る際に血流は必要不可欠**。（脳などの）作られた場所から血流で運ばれて他の場所で活躍するホルモンも多数存在する。
- 血流低下によりホルモン分泌や運搬に影響が及ぶと、冷えや痛み、更には臓器の機能低下につながり大きな病気の原因に。**

免疫機能

- 細菌やウイルス、癌などを排除する。
- 免疫機能が衰えると風邪に罹り易くなり、長い目で見れば癌を発症しやすい体に。
- 逆に免疫機能が強くなりすぎるとアレルギーの原因に。
- 免疫力は低く無く、一方で高くなりすぎずと調整していく事が健康の重要なポイント!



世界的にも有名な自然由来成分

今

注目されているのが！

『熟成ニンニク抽出液』

※熟成ニンニク抽出液とは、湧永製薬が独自に開発した製法にニンニクを約2年間熟成させ、抽出したエキス素材です。



熟成ニンニク抽出液の

自律神経

バランス効果

熟成ニンニク抽出液は血流を改善して「副交感神経（リラックスの神経）」に働きかけることで、強くなりすぎた「交感神経（緊張の神経）」の働きを抑え、自律神経バランスを回復させる効果を持ちます。

熟成ニンニク抽出液と

ホルモンの関係

血の巡りを整えることで、ホルモンが本来の役割を果たせる環境を整えていきます。人参や鹿茸、トシシ、イカリソウなどのホルモン分泌機能に關わる生薬を併せて使うと更に効果的です。

熟成ニンニク抽出液と

免疫機能

熟成ニンニク抽出液は免疫機能を高めると同時に、その強さのバランスを保つ働きがあるのので免疫機能を正常に保つにはこれ以上ない成分となります。

コラム

熟成ニンニク抽出液と
病気の予防

人間の体は

「自律神経バランス機能」

「ホルモン分泌機能」「免疫機能」

という3大防御システムでありとあらゆる病気から体を守っています。

ちなみに若い方は病気に罹りづらい最大の理由は、



「若いから」ではなく

「3大防御システムが
衰えていないから」

年と共に、このシステムが衰えるから病気というものは年々発生しやすくなっていくのですが、熟成ニンニク抽出液はその衰えを防ぎ高めることで、病気になる確率を下げていく事に大きく役立つものと言えますね。

info



この原稿を書いている私自身が、実父を病気のため42歳の若さで失っており、健康というものに関しては人一倍考えてきました。

そして、若者と年配者が病気に罹る確率が全く違うという事を考えた時に、その違いは上記にあげた「自律神経のバランス状態」「ホルモン分泌状態」

「免疫力状態」の3つに集約され「ココを如何にして若者並みに高めていくかが病気にならない最大のポイントになる」という事が私の辿り着いた結論です。